

令和8年度 東三河総合体育大会 バドミントン競技 組み合わせ会

令和8年6月8日(月)

1. 顧問校長あいさつ

2. 大会日時

令和8年6月13日(土)	役員打合わせ	9:00
	顧問監督者会	9:10
	開会行事	9:30~
	試合開始	開会行事が終わり次第

※会場は9時に開きます。役員につきましては、8時45分から入館可能です。

3. 会場

豊橋市浜道体育館 ※予備日(6月14日(日))も同様

4. 参加校確認

【豊橋】牟呂 高豊 高師台 東陵 南稜 南陽 吉田方 北部 本郷

【蒲郡】中部 形原

【田原】赤羽根 福江

計13校

① 学校対抗戦

【男子】 田原・赤羽根 田原・福江

計2校(2校とも県大会出場、順位決定戦を行う)

【女子】 豊橋・南稜 田原・赤羽根 田原・福江

計3校(うち、2校が県大会出場、総当たり方式による順位決定戦を行う)

② 個人戦 単

【男子】 豊橋・牟呂 2名 豊橋・高師台 1名 豊橋・南稜 2名

豊橋・南陽 2名 豊橋・吉田方 1名 豊橋・北部 1名

蒲郡・中部 1名 田原・福江 1名

計11名(うち、4名が県大会出場)

【女子】 豊橋・牟呂 1名 豊橋・東陵 1名 豊橋・南稜 2名

豊橋・本郷 1名 蒲郡・形原 1名 田原・赤羽根 2名

計8名(うち、4名が県大会出場)

③ 個人戦 複

【男子】 豊橋・南稜 1組 田原・赤羽根 2組 田原・福江 2組

計5組(うち、4組が県大会出場)

【女子】 豊橋・高豊 1組 豊橋・南稜 2組 豊橋・南陽 1組

蒲郡・形原 1組 田原・赤羽根 2組 田原・福江 3組

計10組(うち、4組が県大会出場)

5. 確認事項

①【保健関係】

- ・ 出入り口に手指消毒スプレーを用意するが、使用するかは個人の判断にゆだねる。
- ・ 監督による選手の健康観察を行ったうえで入場する。健康観察については、各中学校の基本方針に従うこと。
- ・ 体調不良者（熱中症等）が出た場合には、素早く帰宅できるよう、監督から保護者へ引き取りを依頼する。
- ・ マスクの着脱については強制しないが、競技の性質上、試合中、アップ中にはマスクを外すように促す。
- ・ 熱中症対策の観点から、1～2時間に1回程度、5分の換気を行う。（当日の気温によっては、頻度を多くする。）

②【試合中】

- ・ 15点3ゲーム制（2ゲーム先取）、インターバルは8点（60秒）。ゲーム間は120秒。
14対14の場合は、2点差がつくまで行う。（最大21点）
- ・ 試合中、ベンチに入れるのは、監督とコーチ登録を行っている者のみとする。
（インターバル間のアドバイスは2名までとする）
- ・ 声を出しての応援を行ってもよい。ただし、ラリー中のコーチングは禁止する。
- ・ サービスジャッジは置かない。デバイスも使わない。1.15 ルールについてはあまりにひどい場合は審判の判断で注意。続くようならフォルトをとる。目安としてネットの支柱に印をつけておく。
- ・ **得点板は使用しない。** 県大会では使用する。選手が得点が分からなくなった場合は、審判に聞く。
（参加生徒数も少なく、控えの選手もいないため、人員が足りない。）
- ・ 線審には、試合を行っていない選手にも入ってもらう。
- ・ 当日は、男子・女子学校対抗戦を最初に行う。学校対抗戦が終わり次第、男女単→男女複の順に個人戦を行う。

③【組み合わせについて】

- ・ 個人戦：昨年度の総体の結果、申込書裏面の大会の履歴、協会などの大会の結果を参考にシード選手を決め、残りの枠を抽選で決める。ただし、同校の選手同士はブロックが分かれるように配置するように配慮する。シード選手については、県の組み合わせ委員会に妥当性を認めてもらっている。

④【その他】

- ・ 試合間隔は最低15分あける。
- ・ コーチ登録は1個人に1人まで。団体は1チームに1人。
- ・ 開会式、閉会式は行わない。表彰もなし。賞状は、監督が本部に来て受け取る。
- ・ 開会行事を9:30から行い、諸注意を選手・保護者へ放送で伝える。
- ・ 9:30までは、体育館で各自アップを行ってもよい。

- ・体育館内での食事の禁止。ロビーは可。
- ・荷物を置いた場所は、使用校の教職員、監督（外部コーチ）、選手できれいにする。
- ・コートは6面準備をする。試合を行っていないコートでのアップは可（試合が進んでいくと空いているコートが出てくるため）。アップ用のコートにつける人員が不足しているため、選手同士で声をかけ合い、試合が近い選手が使えるように譲り合う。
- ・慢性的な役員不足。東三河に部活動が1つしかないため。スムーズにいかない部分も出てくると思うが、協力して行っていきたい。
- ・豊橋市の地区体育館を無償で借りているので、きまりを守って使用するよう指導をお願いしたい。
- ・会場は9時に開く。そこから選手にも協力してもらい、会場の準備をする。

⑤【依頼】

- ・引率者も体育館シューズ着用等、お願いします。
- ・熱中症対策を十分行うように、生徒への声かけをお願いします。

⑥【県大会について】

※別紙参照

- ・参加費：一人につき**1,000円**
 ※団体戦と個人戦の両方に出場の場合も**1,000円**。
 ※東三大会当日終了後に支払う。

6. 質疑

生徒・保護者・監督（外部コーチ）の皆様へ

① 競技規則 第9条第1項について

サービス高を1.15mに固定するルールについてですが、サービスジャッジは置きません。また、デバイスも使いません。ネットの支柱に印をつけておき、高いと感じた場合には審判から注意が入ります。県大会も同様となっております。

② 応援や試合中のコーチングについて

今年度は、保護者の参観を認めています。試合中、ベンチにいられるのは、監督、コーチ、または、学校対抗戦の同校の選手のみとなります。インターバルのコーチングは、ベンチにいる人のみが行うことができます。試合中の、声を出しての応援を行ってもよいです。ただし、ラリー中のコーチングを行うことはやめてください。本部より、注意・退場いただく場合があります。

③ 得点板について

得点板を使用しません。得点が分からなくなった場合には、主審に聞くようにしてください。

④ 線審の協力をお願い

この数年で大会への参加選手・試合数が増えてきております。基本的に主審は審判員が務めますが、線審については、試合のない選手にお願いすることになります。同じ地域で競技に取り組み、今後同じチームになることもある生徒同士で相互に助け合って、円滑に大会が実施できるように、積極的に協力してください。よろしくお願いいたします。

⑤ 県大会について

- ・県大会ではダブルスのベンチに入れる入場許可申請者は1名までとなります。1回戦と2回戦で別の保護者がベンチに入ることはできます。ご承知おきください。
- ・県大会の組み合わせについては、組み合わせ会後に、県のホームページにて掲載されます。各自で確認をするようにお願いします。

⑥ 東三大会駐車場について

駐車場については、生徒の送迎時は浜道地区体育館の駐車場を利用することができます。生徒の応援などで体育館に入る場合には、車は本郷中学校に止めるようにしてください。止める場所と、浜道地区体育館までの道順は後日ホームページにアップするので確認をお願いします。

⑦ その他

大会運営や審判に対する質問や意見は監督を通して行うようにしてください。